

寄せられた意見と本市の考え方・対応について
(千秋公園再整備基本計画改定計画（原案）に対する意見募集の結果)

期 間 平成30年1月5日から1月31日まで

提出者数 32名

意見数 115件

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第1 計画の前提	計画対象範囲	1	計画対象範囲は、自然度の強化、水質浄化効果の増強、持続的公園機能の強化、都市防災機能の強化等、公園機能の総合的な強化を考慮し、前計画範囲を含む公園北側の旭川河川敷までの区間を対象とすべきではないか。	計画対象範囲は、計画実現性を考慮し、都市計画公園区域および隣接公共施設用地としております。
第2 千秋公園の現況把握	アンケート結果	2	アンケート結果について、「改善すべき点」に児童からの意見が載せられておらず、アンケート結果で希望が有るのに「満足度は低い：児童遊園地、ポケットパーク」。「利用が少ない」の回答結果を「不要」と判断してしまうのではなく、むしろ「改善が必要」「質が低い」に当たると判断すべきではないか。	市民等意向調査において、「利用が少ない」との回答があった児童遊園地については、その機能をより利用いただきやすい場所へ再配置することとし、東側ポケットパークについては、公園エントランスの改修や親水空間の充実により、秋田駅からのアクセス拠点としてより活かす計画としております。
第3 千秋公園の現状と課題	さくらの由来	3	明治に植栽されたさくら1,170本という本数は、大平山の高さ1,170mに因むものだとすれば、その事を（ ）書きで表記してはどうか。	本数の経緯については把握しておらず、参考意見として承ります。
	希少な動植物	4	「1.自然要素の現状と課題」において、(3)貴重な動植物の生育・生息環境の保護、保全と(4)お堀の水質浄化の一層の推進と快適性の向上の課題整理が希薄であり、具体的な方策が少ないと思われる。 (3) 貴重な動植物の生育・生息環境の保護、保全については、科学的な検証と有効な保全・管理計画の策定およびその実施ができていない現状があり、今後の課題として、限られた公園空間における動植物の適切な保護・保全計画を具体化するための生育・生息環境の詳細な実態調査と検証や、今後の維持・保全・環境改善方針や計画などを発信し、市民や利用者の理解と協力を促し相互理解と信頼に基づく地域環境づくりを進めて行くこと、またそのための話し合いや活動を推進する市民・企業・大学・行政などが参加する場（組織やセミナーなど）をつくり取り組みを活性化することが必要ではないか。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第3 千秋公園の現状と課題	堀の水質浄化	5	<p>(4) お堀の水質浄化の一層の推進と快適性の向上については、現状と取組として、底泥の巻き上げだけでなく、降雨時の公園内の有機物や溶出物、路面ダストの流入等もあるのではないか。また、送水元の旭川についても、河川水の農薬による汚濁や降雨流出時などの汚濁水の取り入れなどがあるのではないか。</p> <p>課題のまとめとしては、水質浄化のための詳細な実態の解析と検証を行い、具体的な維持管理計画を作成し実施するべきではないか。</p>	ご意見として承ります。
	外堀周辺の景観向上	6	外堀周辺の景観の向上に当たっては、長期的な視点に立った都市計画公園区域の見直し(拡大)を、地域住民との話し合いと合意を基に進める必要があるのではないかと。	ご意見として承ります。
第4 再整備の基本方針	基本理念	7	千秋公園は、中心市街地活性化基本計画の基本コンセプトで「千秋公園と連携した城下町ルネッサンス」と記載されております。こうした位置づけとの整合性をはかるためにも、基本理念の説明に「中心市街地活性化の核、都市観光拠点の核の一つとして、交流人口の増加をはかる賑わいの空間として再生させる」と明記していただきたい。	計画の基本理念の説明として、観光客も含んだにぎわいの空間として再生させる旨をお示ししており、ご意見に沿った内容になっているものと考えます。
	文化ゾーンとの連携	8	エリアなかいちから連動した旧美術館ゾーンの活用を提案します。「基本理念にある、人集う憩いとにぎわい空間」を念頭に、公園アプローチ動線に中心市街地から見た時のアイキャッチャー的なインパクト性を備えた誘因施策が必要です。1、遊歩道デッキ途中に四阿を二か所設置し、中土橋方面を見入るようにする。2、中土橋の両サイドにイベント時に出店が出せる程度のデッキを設ける。旧美術館を「市民の無料立ち寄り場」(大型無料休憩所・ボランティア活動の啓発案内人詰め所・健康ストレッチブース・秋田のB級グルメ飲食店ブース)として立ち寄る市民に対し、ポイントカードを作り、立ち寄り回数に応じて飲食コーナーの無料券が、立ち寄るだけでもらえる特典を付ける。	中土橋から県・市連携文化施設や旧県立美術館およびその周辺エリアを「文化ゾーン」として位置づけ、公園のエントランスとしての機能を強化し、市民の交流の拠点として整備していく考えです。いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第4 再整備の基本方針	文化ゾーンとの連携	9	文化ゾーンの施設について、極寒時や猛暑日に外で並ぶのは大変なので、何列にも並べる広い整列スペースを建物内に作ってほしい。また、現在、eチケットが主流になってきていることもあり、しっかりとしたWi-Fi設備や、ホール入場付近に充電コーナーを設けてほしい。 トイレについては、特に音楽ライブでは着替えたりする人もいるため、身支度のスペース（パウダールーム）を男女ともに広めに設けてほしい。	ご意見として承ります。
	利用動線	10	彌高神社前の侵入車両を限定することは、歩行者の安全の観点から賛成するが、車の訪問者が多い花や紅葉シーズンでも維持できるのか。大坂はカーブして見通しが悪い上、中央部を歩く観光客を見かけることもあり危ない。どちらの動線においても、歩行者の安全、進入車両の安全運転を徹底してほしい。	新たに整備する駐車場は、大手門通りから直接進入できる場所であり、また公園管理事務所の移転により、管理車両が大坂を通過しなくなるなど歩行者の安全に配慮した計画としておりますが、イベント時の対応などの運用においてはいただいたご意見を参考としながら、検討してまいります。
		11	中心市街地からのアプローチとして、公園南側が挙げられているが、公園西（通町）及び南西（大町）側からはどうなるのか。 西側ポケットパークも佐竹小路も場所が分かりづらいため、動線をもう少し西側へ伸ばし、大町地区のホテルやねぶり流し館・赤れんが郷土館一帯から分かりやすくアプローチできるようにしてはどうか。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
		12	公園へのアプローチについて、既存園路を拡張する形で多様なアプローチ経路を整備してあげる必要があると思う。公園の周辺の回遊性、公園へのアプローチ経路を確保した上で公園内の周遊性が確保されるのではないかと。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
第5 再整備計画基本方針①	さくらの再生	13	市民の来園促進およびさくらの樹勢の衰えや老木化、更新の停滞を改善するために、更新のためのさくらの樹を民間（個人・法人・任意団体）が公募し、自らのさくらを特定できるようにしてその後も定期的に育てていけるような仕組みとしてはどうか。	ワークショップの開催やさくらサポーターの育成等、市民協働による継続的な管理ができる仕組みの構築を図り、さくらファンについても情報発信の強化や、活動の充実を図っていく考えであり、いただいた貴重なご意見なども参考としながら取り組んでまいります。

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第5 再整備計画 基本方針①	草花の演出	14	二の丸の奥にある「胡月池」は歴史があるのでそのままにし、石碑のある芝生に池を掘り、胡月池と連携し瓢箪型の池を整備してほしい。東側の芝生には、シャクヤクやヒガンバナで草花の演出をしてほしい。	胡月池は、長岡安平氏の設計による貴重な修景施設であり、城跡であることから、新たに池を掘り胡月池を拡大することは難しいと考えます。 胡月池北側において、草花が楽しめる花壇を中心に整備していく考えであり、いただいたご意見などを参考としながら、検討してまいります。
		15	本丸には、例えば栃木県足利市の壮大な藤棚シャワーのようなアイデアや老木の整理も検討してもらいたい。	参考意見として承ります。
	ハスの適正管理	16	ハスの適正管理では、ハスの侵入を抑制し水面を維持できる深場を創ることや、ハスの群落形状管理により、景観とともに、生物多様性と水質浄化効果の発現による水質改善への対策が必要ではないか。	いただいた貴重なご意見につきましては、ハスの適正管理にあたっての参考とさせていただきます。
		17	大手門の堀のハスは引き続き維持とPRをしてほしい。 一方、堀の西側と東側はハスの品種が異なるとの話を聞いたことがあるが、事実であれば、以前のようにまた、異品種が交錯して取り違えることになりかねないので、確実な管理を希望する。	ご意見として承ります。
		18	ハスの適正管理については、ハスの間引きや群落コントロールが有効と考える。	いただいた貴重なご意見につきましては、ハスの適正管理にあたっての参考とさせていただきます。
		19	外堀のハスの維持管理について、ハスの生長は適切な維持管理（伐採時期、方法、水位調整）によって制御ができるため、過繁茂の状態を改善し、群落を選択的に形成させる（例えば歩道近く）などの対応を取ることで、景観としてのハスの価値を残しつつ、良好な環境を保つことができるようになるのではないか。	いただいた貴重なご意見につきましては、ハスの適正管理にあたっての参考とさせていただきます。
		20	ハスの管理について、必要性を訴えつつ、市民を巻き込みながら行うため、以下の2案を提案する。 1. 間引く必要性を説明したうえで、市民にハス刈りを行ってもらい、今以上に公園への親近感や自分達の公園だという認識、公園管理の必要性を感じてもらい、刈ったハスは参加者に自由に持ち帰ってもらい、フラワーアレンジメントや観賞用に利用してもらい。 2. 市民にハス刈りを行ってもらい、刈り取ったハスはアロマオイルとして売り出し、その資金を公園管理費に利用するのはどうか。	いただいた貴重なご意見につきましては、ハスの適正管理や有効活用にあたっての参考とさせていただきます。

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第5 再整備 計画 基本方針①	ハスの適正管理	21	ハスなどの植物の管理方針をしっかりと定めないと、遊歩道にあまり魅力を感じない。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
	眺望景観や開放的な空間の確保	22	眺望計画や開放的な空間の確保について、久保田城御隅櫓についての記述を追加するとともに、夕映えの眺望を活かすよう、閉館時刻を延長していただきたい。	久保田城御隅櫓についての記述を追加します。 観桜会開催中や小中学校の夏休み期間中など千秋公園の利用者が増加する時期には、閉館時間を通常の16時30分から19時に変更し閉館時間を延長しております。
		23	二の丸の市民広場から復元した表門が通年にわたってみることが出来るよう、売店後ろ付近の桜を移植するか枝払いをすべきではないか。 本丸表門の右手からの大平山の眺望は、桜が葉桜になった後は伸びた枝と葉のため阻害されているので、枝払いをしてほしい。	表門を見た際の視線阻害となる樹木や景観眺望点を阻害する樹木については、せん定してまいります。
		24	憩いの場として自然を活かした公園づくりとして、適度な伐採と眺望スポットの整備は計画原案にある通り、是非実施してほしい。久保田城御隅櫓の四方や本丸から胡月池(手形)方面など、眺望ポイントとなる場所は計画的に枝打ちや間伐、維持管理をしてほしい。	案に賛同いただけるご意見として承りました。

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第5 再整備計画 基本方針①	堀の水質浄化	25	<p>黒門の堀についても堆積物の除去、適正な水位の管理が必要で、外堀からの導水は生態系等への影響が懸念されており有効な対策が確立できるまで、中止し見合わせる必要があるのではないかと。</p> <p>むしろ、もっと効果的な別の安全な対策を考える必要があるのではないかと。例えば、西側の斜面緑地を含む公園敷地内に降った雨水や湧水の有効活用のための流路整備や、旭川からの自然導水による環境に負荷を掛けない導水浄化対策など、地形と自然条件を配慮し、流路も含めた公園機能の強化（導水機能とともに、ホタル水路としても増設し旭川から千秋公園のお堀までの新しい散策水路を、地域住民に賛同いただける可能な範囲だけでも新たに整備するなど）による、適正な持続的維持管理対策の検討が必要ではないかと。電力を使っている温暖化型、公費浪費型の対応から、市民等の共同参画を軸とした、持続型で参加型の環境に負荷を掛けない公園システムづくりを提案する。</p> <p>また堀の中の落ち葉などの堆積物は堆肥にして植栽の生育・活性化活かす養分循環の流れをつくり、落葉浚いの活動では市民はもとより、近隣の高校生や市民団体等の参加で有効な管理の取り組みを一大イベントとして起こすことも提案する。</p>	<p>堀の水質浄化は、内堀のほか、黒門の堀も含めて取り組んでまいります。</p> <p>いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあつての参考とさせていただきます。</p>
		26	<p>堀の保全と水質浄化については、現在行っている水質浄化対策を継続するとともに、効果的な方法の検討を行うための詳細な調査と評価を行ない、より適切な対策を実施することが必要ではないかと。</p>	<p>いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあつての参考とさせていただきます。</p>
		27	<p>内堀の浄化をボランティア活動でやってはどうか。</p> <p>現状把握と後世へ残すための資料作り、シナイムツゴの生態調査をやりたいと思う。</p> <p>シナイムツゴについては大森山動物園のゼニタナゴ保存活動の協力を得たらどうか。</p>	<p>動植物の保護および管理のため、自然環境調査を実施していく考えであり、いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあつての参考とさせていただきます。</p>
		28	<p>市民参加による親水空間づくりについて、黒門のお堀についても、内堀同様、水質浄化を図る方針を再整備基本計画に盛り込む必要があると思う。</p>	<p>堀の水質浄化は、内堀のほか、黒門の堀も含めて取り組んでまいります。</p>

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第5 再整備計画 基本方針①	堀の水質浄化	29	内堀について、「自然環境の保全」や「環境教育」といった視点に留まらず、景観や公園の機能をふまえ、「見て美しく（観光資源）、そして勉強になる（環境保全・環境教育）」といった明確な目的を有するビオトープとして整備・維持管理してはどうか。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
		30	外堀の水質向上については、流動性の向上が効果的と考える。具体的には、時期に応じて旭川からの導水量や堀の水位を調整することで、流動性が向上し、水質や底質の改善につながるのではないかと。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
	自然フィールド ミュージアム	31	あやめ茶屋を多目的建物に改修して、コンサートやあやめ団子カフェなど、年間利用できるようにしてはどうか。	飲食店等の市民ニーズの高い施設について、民間活力の導入による施設再整備・維持管理運営の実施を検討していく考えであり、既存の私設店舗の有効活用についても、所有者様のご意向を伺いながら検討することとしております。
		32	ハスに先立って開花するスイレンの花を見て、「ハスが咲いた」と誤解する人がいるため、ハスについても、特徴や品種の違いについて説明板を設置してほしい。	千秋公園の自然的な魅力を公園利用者に伝えるため、自然解説板を設置してまいります。
		33	西側の自然も、千秋公園の大きな魅力だと思うので、公園として安全の確保は必要だが、過剰な剪定や伐採はしないほうがいい。 西側斜面の下も自然散策ルートの副動線とされているが、隣接地には秋田和洋女子高等学校の校舎が建設されることになっており、環境（日当たりや学校の警備のため）が大きく変わることが予想されるが、校舎移転後の変化も見越した計画内容なのか。	千秋公園の西側の斜面緑地については、一部枯損木の伐採等は計画しておりますが、市街地に残る貴重な自然環境として保全していくことを前提としております。 その他いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
		34	季節ごとの園内の風景の変化を感じられるように、歩きながら、または休みながら、様々な種類の植物や草花を楽しめる空間としてほしい。花壇の整備だけでなく、歩行空間においても、夏季の虫の発生を極力防止したり、お年寄りや小さな子供でも歩きやすかったりと、誰でも心地よくいれるような工夫が欲しい。	千秋公園の西側の斜面緑地は、市街地に残る貴重な自然環境となっており、改定計画では、自然の魅力を公園利用者に伝えるため、自然ゾーンを中心に拠点の整備、自然解説板、見どころマップやモデルルートの設定などを行ってまいります。

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第5 再整備計画 基本方針①	自然フィールドミュージアム	35	千秋公園の西側は資材置き場など見苦しく、人通りも少ないので女性にとって治安面に不安がある。安心して園路を散策したい。	公園の西側については、公園管理事務所を移転し、休憩施設等を整備するなど、自然散策として利用しやすい環境にしていきたいと思います。その他、いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
	自然環境調査の実施	36	自然環境調査は、持続性や物質循環といった新たな視点から調査項目を見直すとともに、新しい項目も含めた継続的な調査により、自然環境の変化と汚濁実態や原因を詳細に把握した実効性のある適切な保護・保全対策が必要ではないか。また、貴重な動植物の生息・生育環境を保全のため、詳細な実態調査と検証を行い、具体的な維持管理計画の作成が必要ではないか。	いただいた貴重なご意見につきましては、自然環境調査の実施にあたっての参考とさせていただきます。
		37	お堀の景観向上のためにも水質の調査や、生態調査をしつかりと進めるべきではないか。	堀の水質調査や園内の自然環境調査を実施していくこととしております。
第5 再整備計画 基本方針②	土塁の保全	38	広小路外堀土塁の全面及び二の丸・本丸の一部土塁に築かれていた塀の復元、唐金橋内堀土塁から広小路外堀土塁上の塀（約500mか）が復元できれば城址公園としての風情が高まるのではないかと。将来の長期計画に加えて欲しい。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
	本丸の再整備	39	観光客に本丸、久保田城御隅櫓まで上がってもらうためには、本丸そのものに観光の目玉が必要。御出し書院の平面表示に留まらず、御出し書院の建物復元など、観光の目玉となる施設の整備を検討していただきたい。	御出し書院の復元は、十分な歴史的検証と多額の建設費用を要することから、実施は難しいものと考えます。
	鐘楼や茶室の改修	40	鐘楼改築に当たっては、勝平得之の版画に描かれた往時のデザインを参照してほしい。 茶室（宣庵）の改修の際は水琴窟も併せて改修してほしい。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
	佐竹史料館の改築	41	佐竹史料館の中に長岡安平記念室を併せて設置し、彼の功績を顕彰してほしい。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
	私設建造物のデザインコントロール	42	私設建造物のデザインコントロールについては、未実施と報告され、積み残しの課題の割りには極端に内容に乏しい。 住んだり所有している方々に失礼でもあるため、具体的な方策がないのならば「計画」に記載すべきではないのではないかと。 プライベートも絡むので全体への情報公開は難しいと思うが、ステークホルダーとの情報共有や協議の進捗はあるのか。	ご意見として承ります。

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第5 再整備計画 基本方針②	歴史フィールド ミュージアム	43	歴史ゾーンにおける地図・施設を説明したパンフレットが必要ではないか。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
第5 再整備計画 基本方針③	駐車場の拡充	44	公園の位置が秋田駅から近いこと、近隣に有料駐車場も沢山あり自家用車の新設は必要ないかと思えます。県・市連携文化施設の県民会館の駐車場も使えるようになり十分かと思えます。	改定計画の策定に併せて実施した市民等意向調査では、駐車場の増設に関する要望を非常に多くいただきました。県・市連携文化施設等の駐車場とも連携を図ってまいります。高年齢者等を考慮し、市民広場と高低差が少ない現在児童遊園地がある場所に、新たな駐車場を増設してまいります。
		45	無料の駐車場があつたらもっと気軽に頻りに千秋公園を楽しめるので検討できないか。	駐車場の無料化については、千秋公園は中心市街地に近い立地となっており、公園利用以外の目的で駐車場を専有される恐れもあることから、現時点では難しいと考えております。
		46	駐車場の整備について、公園東側に新たに位置付けたのは良いが利用者用、大型バス用ともに不十分。新文化施設も来場者用駐車場が不足しており、個々で検討するには限界があることから、駐車場新設の記述に追加して「併せて、中心市街地全体で大型バス駐車場を含めた駐車場整備の在り方を検討していく」旨を記載していただきたい。	公園の東側に、新しく駐車場を整備するほか、エリアなかいちや新設される県・市連携文化施設等の駐車場とも連携を図ってまいります。
		47	駐車場について、旧秋田県立美術館の後ろに覆い被さるような駐車場ならば、芸術エリアには作ってほしくない。秋田県民はほぼ全員車を使うが、ど真ん中に駐車場ありきの考えは即刻やめるべきである。	ご意見として承ります。
		48	普段使用していない施設の駐車場、またイベント時に近隣施設の駐車場を貸してもらえれば良く、駐車場を増設する必要はないのではないか。	改定計画の策定に併せて実施した市民等意向調査では、駐車場の増設に関する要望を非常に多くいただいております。県・市連携文化施設等の駐車場とも連携を図ってまいります。高年齢者等を考慮し、市民広場と高低差が少ない現在児童遊園地がある場所に、新たな駐車場を増設していく考えです。
		49	駐車場は現在の松下坂のみとし、車両の通行を禁止すべきではないか。 また、営業車の通行は北側から途中までとし、自動販売機は撤去すべきではないか。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第5 再整備計画 基本方針③	児童遊園地の再配置	50	親子の触れ合う場の提供として、千秋公園でアスレチック的な場所を設けてはどうか。	公園の東側の斜面地形を活かした滑り台等の整備を検討します。
	アクセス性や利便性の向上	51	現県民会館裏手、内堀西側、鐘撞き堂直下から、公園最上段まで、シースルー斜行エレベーターを設置してはどうか。	斜行エレベーターは、整備費や維持管理費が嵩むことから、導入は難しいものと考えております。
		52	坂が多いため、高齢者の人々が利用しやすいようにバリアフリーが必要ではないか。	アクセス性・利便性に配慮した動線確保として、園路や手すり整備を行う考えであり、だれもが利用しやすい公園づくりに努めてまいります。
		53	高齢者や車椅子・ベビーカーでも散策できるバリアフリーの通路を期待します。	アクセス性・利便性に配慮した動線確保として、園路や手すり整備を行う考えであり、だれもが利用しやすい公園づくりに努めてまいります。
	案内機能の強化	54	千秋公園への案内をよりわかり易くするため、中土橋の広小路の隅切り部に、現在内堀前の案内図と、県民会館の丘下にある久保田城跡の碑を移設してはどうか。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
		55	現在、中土橋西側ジョイナス登り坂付近に設置している「久保田城址の碑」と「城郭案内板」は、中土橋広小路寄入口付近に移転したほうがわかり易いのではないか。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
56		自然解説板・歴史解説板の設置と誘導標識の強化について、計画原案にある通り、是非実施してほしい。公園の景観に合う、統一感のあるデザインのものが良いと思う。	案に賛同いただけるご意見として承りました。	
57		標識の設置について、誘導標式が非常に少ないと感じており、全ての入り口に園内の案内板は最低限、必要だと思う。また、この場所がどういう場所なのか、この建物は元々どういう建物だったのか、解説板の設置も必要と思う。	ご意見として承ります。	
58		外国人に対応した標識、あるいはパンフレットも必要ではないか。	外国からの来園者に配慮し、総合案内板の外国語表記やパンフレットの多言語対応を実施してまいります。	
便益施設の魅力向上	59	今のままだと夕方になるとカラスがいて、ゆっくり休みにくい状態になっているため、老若男女が公園内でゆっくりできる場所を作って欲しい。 イベント時と違い、普段は屋台等が何も無いのでカフェ等気軽にものを買ったり食べたりできる場所が欲しい。	市民広場や胡月池周辺を「市民交流ゾーン」として位置づけ、花や緑に囲まれた広場での自由な遊びや憩い、人々が集う場として整備してまいります。 また、飲食店等の市民ニーズの高い施設について、民間活力の導入による施設整備等の実施について検討してまいります。	

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第5 再整備計画 基本方針④	周辺施設や中心市街地との連携	60	千秋公園内だけでなく、エリアなかいちや秋田駅からの動線を意識した景観計画が必要だと思う。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
		61	公園と近隣施設の連携したイベントが必要ではないか。	中心市街地と連携したイベントへ協力することとしております。
		62	芸術文化施設を核とした「芸術文化ゾーン」の考え方には歴史の要素も含まれており、千秋公園の一部もエリアとして含まれていることから、千秋公園について「芸術文化施設を核とする芸術文化ゾーンの一角として、芸術文化施設等と連携した活用をはかる」旨、記載していただきたい。	芸術文化施設等と連携を図ることとしており、ご意見に沿った内容となっていると考えます。ただし、中心市街地と連携したイベントへの協力については、芸術文化施設等で行われる芸術文化イベントも想定していることから、計画の中に追記いたします。
	周辺駐車場の利活用	63	周辺駐車場の利活用の促進の記述に追加して「併せて、中心市街地全体で大型バス駐車場を含めた駐車場整備の在り方を検討していく」旨を記載していただきたい。	中心市街地も含めた周辺駐車場と連携を図る旨をお示ししており、ご意見に沿った内容になっているものと考えます。
	冬季の利用促進	64	冬の時期における公園の利用方法はどうか。	改定計画の策定に併せて実施した市民等意向調査では、冬季の利用やイベント開催などの要望をいただいております。消雪・融雪設備の整備（中土橋～大橋、黒門跡）を進め、利用動線の強化を図ってまいります。
	親水空間の充実	65	現在西側ポケットパークに係留されている親水デッキが、ほとんど使用されておらず、もったいない。本計画でも使いみちは言及されていないようだが、今後もそのままなのか。何らかの活用を検討してはどうか。	親水デッキは、係留することにより、ポケットパークと一体となって市民の憩いの場として楽しんでいただいております。いただいた意見についても参考とし、多くの皆さまに利用していただけるよう努めてまいります。
		66	親水空間について、栈橋の位置について検討の必要性があるように思う。親水空間となり回遊性を作り出す栈橋ですが、外堀の真ん中を貫ぬく栈橋ではなく、外堀の北側、つまり千秋公園側に親水の栈橋を岸に接して築くことが大切だと思う。また、質の高い親水空間を確保するため、旧県立美術館の前庭を水辺に開放して、デッキと連携してはどうか。	大手門の堀の遊歩道（デッキ）は、歩行者動線を強化するとともにハスを鑑賞できる場として整備してまいります。いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
		67	今のままだと、親水を楽しめる空間は足りないと思うので、ハスや親水広場（ポケットパーク）などをうまく活用して、親水空間として充実してほしい。	案に賛同いただけるご意見として承りました。
	遊歩道（デッキ）の整備	68	広小路側のハスは遊歩道（デッキ）は不要と思う。城下でお堀の水辺まで近寄れるのは全国でも秋田ぐらいであり現状を自慢できるものとおもう。	大手門の堀の遊歩道（デッキ）は、歩行者動線を強化するとともにハスを鑑賞できる場として整備してまいります。

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第5 再整備計画 基本方針④	遊歩道（デッキ）の整備	69	外堀の遊歩道（デッキ）について、大手門の堀の中に増築すること自体が景観を損ねる危険性があるため、十分な検証を基に是非をご検証いただきたい。むしろ、秋田八橋線の歩道沿いの水辺空間部に一段水面に近づけた形でデッキ型遊歩道を設けることの方が有効な手段と考え、提案する。中央部に設置する場合には、幼児の落下の危険や、途中で引き返せない恐怖感、孤立空間の形成による犯罪の可能性の増加等の負の要素が大きくなると考えられ、見通しや広さという景観要素を損ね、逆に障害物となることが懸念される。	大手門の堀の遊歩道（デッキ）は、歩行者動線を強化するとともにハスを鑑賞できる場として整備してまいります。なお、遊歩道（デッキ）の整備にあたっては、周辺の景観と調和に配慮します。
		70	遊歩道デッキについては、地震の時避難救助が困難であり防災安全に問題があるのではないかと。 また、デッキで人の流れが滞留できるような遊びがなく、写真撮影などで立ち止まると後の人の通行に邪魔になるのではないかと。インスタ映えに対応しておらず、若い人に受けられないのではないかと。 また、設置補修などにコストがかかるのではないかと。耐震性の確保が難しいのではないかと。	大手門の堀の遊歩道（デッキ）は、歩行者動線を強化するとともにハスを鑑賞できる場として整備してまいります。いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
		71	遊歩道（デッキ）新設は、歩行の安全を確保するためには相当規模の物を設置しなければならないと想定されるが、これは堀の大きさを狭めることになり、風雅を損なうので反対である。観賞場所を現在の中土橋側と広小路側の他に増やしたいのであれば、現在のポケットパーク側か、広小路歩道側から1ヶ所堀内に6～8畳程の出島方式の鑑賞場所を設置してはどうか。	大手門の堀の遊歩道（デッキ）は、歩行者動線を強化するとともにハスを鑑賞できる場として整備してまいります。いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
		72	ポケットパークからつながる遊歩道の整備に関して、今の案では、ハスが咲く季節以外の利用目的が強くなり、出口まで直線的で空間に変化が見られない上、堀自体が持つ美しい景観を壊しかねないと思われるため、堀北側の岸に沿って遊歩道を整備するのはどうか。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
	外堀周辺の景観向上	73	外堀沿いの散策路の整備は重要ですのでぜひ実施してほしい。加えて、新たな湖岸として自然生態系に配慮した植栽群落の適正な形状と配置、湖岸域のエコトーンの形成による水生生物の生息環境の充実など、高質な公園環境の整備・構築に配慮してほしい。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第5 再整備計画 基本方針⑤	ボランティア組織との連携	74	久保田城址歴史案内ボランティアについて、どのように連携・活用されるか記載されていない。併せて、現在、佐竹史料館に常駐している案内ボランティアについて、将来の活動拠点が史料館内で良いのかも含めて検討していただきたい。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
		75	市民と学と行政の連携として、何か単発のイベントについてサポートするようなものではなく、恒常的に秋田の街を作っていく市民の活動に対してサポートするような仕組みを構築し、専門家が市民と共同して「まち」を考え、それを行政がサポートするというような形の実現を考えていってはどうか。	ご意見として承ります。
	民間活力の導入	76	利用しやすい公園空間の実現として、公園利用の手続きを市民目線で便利に、分かりやすくしてほしい。二の丸広場やポケットパークを日常的な市民の公園利用につながるよう、再整備基本計画の基本方針③に「誰もが利用しやすい」という視点で手続きの見える化・簡素化を盛り込むことを提案する。	公園内行為許可申請などの公園利用の手続きは、ホームページ等でお知らせしているところですが、千秋公園に限らず、公園利用の手続きの周知に努めてまいります。
		77	千秋公園内（ポケットパーク含む）での移動販売や屋台をだすことで、秋田市民への憩いの場の提供、および観光客のおもてなしに協力したいと思っている。出店に関するガイドラインなどを見聞きしたことがなく、イベント時の出店を見かける程度なので、事業者への周知、または検討してほしい。	公園内での物品の販売は、秋田市都市公園条例第3条第1項に基づく許可に関する運用基準に基づき大規模な催しに付随した場合にのみ許可しておりますが、いただいた貴重なご意見につきましては、民間活力の導入にあたっての参考とさせていただきます。
		78	民間活力の導入については、小さな自営業店や、秋田市民なども気軽に参加できる仕組みも組み込んでもらい、魅力のある個店、市民参加型にして周囲を巻き込んでいくことで、成長と発展をしながら行政、民間企業、市民の絆と信頼関係を深めていける施策を期待する。 実験的な取り組みとしてモデルパターンを運用し、現実的な課題抽出を行いながら、少しずつフィードバックし、テストを重ねて慎重かつスピーディーに行なってみてはどうか。	ご意見として承ります。

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第5 再整備計画 基本方針⑤	民間活力の導入	79	多様なソフト事業（イベント開催等）について、第何何曜日に開催など定例化しても良いし、一定の出店料を規定して、設備等は自前で用意するようにして、平日でもいつでも「ふらっと」出店できるような仕組みがあると、どこに行っても同じ出店者にはならず、チャンスを狙っている事業者、起業者には良い機会になるのではないか。（事前に出店者登録をして、保健所の登録、マナーや責任の所在を明確にしておく）	ご意見として承ります。
		80	民間活力による収益施設の導入検討（P-PFI 等）について、行政と民間の勉強会、定期的な検討会など、「計画に対して実行できているのか」を両方でチェックするなど、年一回の形式的なチェックに止まらない仕組みを検討し、行政として任せっきりの委託にならないように、フェアな立場で「協働推進」という形で行なっていくべきではないか。	ご意見として承ります。
		81	中心市街地で開催されるイベントへの協力だけでなく、千秋公園で行われる市民参加型のイベントを増やして欲しい。そのために、バリアフリー等の老若男女が楽しむことができるような整備が必要だと思う。	多様なソフト事業を推進していく考えであり、芸術文化に関するイベントについては、秋田市都市公園条例に公園内行為許可の運用基準の改正（使用料の減免）などを検討し、積極的な誘致を図ってまいります。 また、動線の整備や拡幅など、アクセス性や利便性に配慮した整備を行ってまいります。
		82	二の丸広場は、桜まつり・千秋花火・ツツジまつりなど花の咲く時期に合わせて、音楽・芸能などイベントを行う場所として活用してほしい。また、佐竹史料館の改築を考慮しつつ、トイレの数を増やしてほしい。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
	情報発信・発信拠点の充実	83	現在の千秋公園のホームページは単なる公園の紹介に留まっているので、計画改定後は単なる情報の充実化に留まらず、公園そのものを観光の目玉に据えたホームページを作成しPRを強化していく旨を記載していただきたい。	いただいた貴重なご意見につきましては、公園ホームページの見直しにあたっての参考とさせていただきます。

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第5 再整備計画 基本方針⑤	情報発信・発信拠点の充実	84	魅力ある公園の歴史と自然情報の提供として、新しい公園管理事務所には、春や秋だけでなく、四季を通じて園内の自然に関する情報を発信してもらいたい。併せて野鳥など動物についても情報提供があれば、公園への親しみがより深まると思う。佐竹史料館については、市民や観光客に寄り添った解説で歴史を伝え、公園について楽しく理解が深められる場になってほしい。また、公園管理事務所と佐竹史料館が連携することで、来園者への情報提供が充実できると考える。	公園利用者の皆様が満足できるような公園情報の発信に努めてまいります。いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
		85	教育委員会で提供している各地域の「文化財マップ」がとても素敵なのでそれに準じたものの作成を希望する。盛り込む情報としては、公園歩きが楽しくなる地図としての役割はもちろん、文化財などの解説、四季を通じての自然、動植物の楽しみ方などがよいと思う。	いただいた貴重なご意見につきましては、公園マップの作成にあたっての参考とさせていただきます。
	長寿命化と計画的な修繕・更新	86	舗装の補修について、特に鐘楼周辺の歩道は舗装面に割れ等が発生していますので、高齢者の方でも歩きやすく、ケガをしにくいように、舗装を修復する。また、冬期の利用も考えるのであれば、坂路となっている歩道には手すりが必要だと思う。	アクセス性・利便性に配慮した動線確保として、園路や手すり整備を行う考えであり、だれもが利用しやすい公園づくりに努めてまいります。
	防犯対策	87	夜間照明が少なく、防犯のためにももっと足下を明るくする夜間でも快適な公園とするためにも、コストに配慮したLED照明を設置してはどうか。	防災機能の充実と防犯に対応するため、ソーラー照明灯の導入を進めてまいります。
	災害対策	88	千秋公園は地下水が豊富なので、地下水を有効利用し、内堀、黒門堀への水補給をしてはどうか。災害避難での水補給やトイレのため、駐車場に手押しポンプ井戸を設置してはどうか。	いただいた貴重なご意見につきましては、今後の施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
		89	被災時のトイレ機能について、仮に大規模災害により被災し、千秋公園に多くの人が集まった場合のトイレ機能は確保されているのか。例えばマンホールトイレなど、事前の備えをしておく必要があると考えられる。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
		90	防災の視点から、ハザードマップ情報も含めた公園案内と整備として、危険箇所や避難施設を公園案内に表示するとともに、そこへ至るための安全なルート整備とその表示、来園者や被災者が安全に過ごせる環境整備が必要ではないか。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第5 再整備計画 基本方針⑤	災害対策	91	災害への対策として、災害対応自動販売機の設置、園内案内のマップやアプリに防災コンテンツ（特にエアタグ、避難場所や危険箇所指示）の追加、災害対応用ベンチ（かまどやトイレ機能）の設置、トイレの断水・停電時にも使用できる工夫（雨水・太陽光発電利用等）、外灯・誘導灯への太陽発電や備光材の設置、公園内の民営施設は耐震性を高め、災害時に来園者や被災者に水や食料、トイレを提供できるような協定の締結などが必要ではないか。	千秋公園は、市内中心部に位置する広域避難場所として、オープンスペースの確保、施設整備に当たっての防災機能の充実を図ってまいります。その他、いただいたご意見については、今後の施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
		92	公園近隣の町内会・自主防災組織や企業等と連携し、災害用ベンチ（かまどによる炊き出し、トイレ設置）、アプリ、自動販売機を活用した避難訓練の実施、市民団体等と連携した公園イベントを開催してはどうか。	例年、穴門の堀において、地域の自主防災組織による放水訓練が実施されており、今後も協力してまいります。
	計画の実行性	93	前計画が進んでいないのはなぜか。秋田市には先人が植えた樹木を守る体制ができていない。本気になって千秋公園を県民の市民のものとして守っていく気があるのか疑いたい。荒廃してきた部分は目をつむってきたこれまでの付けであり施策の多くは無駄に金を使う役所のパターンでしかない。施策は多くはいらぬ。城址として歴史つないでいくのが第一と思う。	前計画では、いくつかの整備項目が実現に至っておらず、改定計画では、この反省を踏まえ、再整備計画の進行管理の見える化を実践していく考えであり、概ね5年ごとに、各施策について実施状況を基に検証し、必要に応じて計画の見直しを行ってまいります。
		94	これまでの計画が実行されない事項が多いようですが、計画が市役所内、議会で総論はOKでも各施策内容が理解されておらず、予算措置も十分でなく、計画倒れになっているからではないか。	前計画では、いくつかの整備項目が実現に至っておらず、改定計画では、この反省を踏まえ、再整備計画の進行管理の見える化を実践していく考えであり、概ね5年ごとに、各施策について実施状況を基に検証し、必要に応じて計画の見直しを行ってまいります。
		95	PDCA サイクルの期間を明確にすべきである。短期計画が5年であれば、5年サイクルで進捗管理していく旨を記載していただきたい。	概ね5年ごとに、各施策について実施状況を基に検証し、必要に応じて計画の見直しを行ってまいります。

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
第5 再整備 計画 その他	市民広場の再整備	96	二の丸付近に花時計、モニュメントや噴水を配置することで、憩いの場となるのではないかと。噴水は大型の夜間も楽しめるものにしてほしい。	市民広場、胡月池およびその北側を市民交流ゾーンと位置付け、遊びや憩い、人々が集う公園の拠点的な空間として整備していく考えです。いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
	御隅櫓のライトアップ	97	久保田城御隅櫓のライトアップの照度を上げ（LED照明を使用）、夜空に浮かぶお城を演出した方が存在感が増して名所となる。	御隅櫓のライトアップについては現在休止中ですが、来年度から観桜会開催中や小中学校の夏休み期間中などの多客期に再開する予定です。あわせて照明設備周辺の樹木の剪定を行ってまいります。
	ペレット施設の移設	98	図書館明德館の北側にあるペレット施設を移設してはどうか。	ご意見として承ります。
	水質調査	99	サブアプローチの旧水汲み場について、大腸菌が原因で使えなくなっているが、当時に比べて下水整備・水洗トイレが整備されているのでもう大丈夫ではないかと。災害避難所の水の確保にもなる。ボランティアで大腸菌等の水質検査を実施してもよい。	ご意見として承ります。
	公園のシンボル	100	千秋公園のシンボルとなるものがポケットパークに必要ではないかと。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
全般事項	計画全般	101	まちづくり（景観）について、千秋公園の周辺は素敵な名前の通りがあるように思うが、その通りの名前を正確に知る人は少ないと感じる。そのエリア一帯が芸術ゾーンに入らば、きちんとデザインを統一してはどうか。街中の表示物においては一体感があつた方が良いため、デザイナーに頼むべきことではなかるかと。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
		102	この改定計画原案をもとに、更にパブリックコメントを適宜に加えて是非充実した改定計画案としてほしい。	ご意見として承ります。
		103	観桜会の案内表記の際など、「久保田城址」の文字を入れてこの公園が城址公園であることをアピールして欲しい。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
全般事項	計画全般	104	<p>計画全般について、目的は違うが手段は全て園内の樹木マネジメントとなるため、個別に加えて、樹木マネジメント部会のような横断的な組織を作り、樹木や造園、アミューズメント経営などの外部有識者を加えた詳細なビジョン策定が望ましいのではないかと。</p> <p>森林は多機能なので、多彩な方面からの声を積極的に聞いておくのは損がなく、共通認識を醸成することがとても大事だと思う。</p>	<p>いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。</p>
		105	<p>千秋公園の観光力向上の取り組みの中に「桜の世代交代の促進」が掲げられているが、桜である必要はあるのか。秋田で、千秋公園で、と「秋」づくしなので、文字通りどこよりも「秋」を楽しめる公園にしても良いのではないかと。</p> <p>公園のマネジメントが重要で、民間の力を積極的に導入するのであれば、千の秋を楽しめる公園という新しい挑戦があっても良いと思う。</p>	<p>紅葉の見頃時期について情報発信することとしておりますが、いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。</p>
		106	<p>詳細な設計を進めていく上で是非、我々市民や専門家等の意見を幅広く取り入れていただけるような体制を築いてほしい。</p>	<p>いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。</p>
		107	<p>千秋公園を「緑と花の芸術文化ゾーン」とし、和のものに限定してはどうか。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
		108	<p>全面禁煙としてはどうか。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
		109	<p>千秋公園では、インフラの整備も大事な要素だとは思いますが、まずやるべき事は、千秋公園の魅力を掘り起こし、広くアピールして、さらに市民がここでやってみたい事、望んでいる事を、真摯に聞くことではないでしょうか。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
		110	<p>千秋公園を県の情報発信基地と位置づけて旧県立美術館の再利用など大胆に見直し、県内外、海外含めた観光客を呼び込んで、賑わいのある公園として再整備すべきではないかと。</p> <p>ただし、予算がないなどの制約で実現不可能ならば、極端なことを言えば市民の憩いの場として位置づけ、今のままで桜木の再生や老朽更新に留め、新しいこと何もしないという選択もあるのではないかと。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>

分類	区分	No.	意見の要旨	市の考え・対応
全般事項	維持管理	111	人が集まる公園には維持管理が不可欠であり、市民が継続した親しみを公園に対して持つためにも、市民参加のお堀の手入れ、公園の清掃等、千秋公園への関心が深まる公園の維持管理の機会があればよいと思う。ゆくゆくは子ども達に沢山参加してもらえるような方向だと望ましい。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
	財源確保	112	秋田市の財政だけでは、計画の実施が果たせるのか懸念される。	本計画の実施にあたっては、できる限り国等の補助金制度を活用しながら推進していく考えです。
		113	千秋公園には、もう少し予算を使っても良いのではないか。	案に賛同いただけるご意見として承りました。
その他	秋田市の魅力向上	114	時代が移ろうが、そこに住んでいる人が20万石の城下町に住んでいるという意識が醸成され続け、愛され、誇れる町で自慢したくなる町であるべきであるという想いのもと、千秋公園を取り巻く地形を俯瞰しながら、未だ残されている町割りや住民の協力を得ながら、「面としての城下町（内町・外町）」を整備していくべきではないか。	いただいた貴重なご意見につきましては、施策展開にあたっての参考とさせていただきます。
	秋田蘭画の移設	115	秋田蘭画を観光客にアピールするため、現在山王の市役所入口に設置されている秋田蘭画の三枚のレリーフをポケットパークか中土橋歩道際か佐竹史料館前のいずれかに移設すべきである。 折角のレリーフ板をもっとアピール効果のある、この公園この公園近傍に移設すべきではないか。	ご意見として承ります。